

4 中学校

(1) 学校数

学校数は161校（本校159校、分校2校）で、前年度と同数となっている。（表31）

表31 設置者別学校数

区分	計	うち 分校	国立 (本校)	公立								私立 (本校)	
				公立計	本校			分校					
					計	県立	市立	町立	計	県立	市立		町立
平成30年度	166	2	2	156	154	1	142	11	2	-	2	-	8
令和元	165	2	2	155	153	1	141	11	2	-	2	-	8
2	164	2	2	154	152	1	140	11	2	-	2	-	8
3	161	2	2	151	149	1	139	9	2	-	2	-	8
4	161	2	2	151	149	1	139	9	2	-	2	-	8

(注) 休校中の学校を含む。また、国立及び私立には分校はない。

生徒数別にみると、生徒数1～49人の学校34校（全学校数の21.1%）、300～399人の学校22校（同13.7%）、100～149人の学校18校（同11.2%）、50～99人の学校17校（同10.6%）、などとなっている。

特別支援学級を置く学校は126校で、前年度より1校（0.8%）増加している。（表32）

表32 生徒数別学校数

区分	計		0人		1～ 49人		50～ 99人		100～ 149人		150～ 199人		200～ 249人		250～ 299人	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
平成30年度	166	100	10	6.0	33	19.9	17	10.2	20	12.0	13	7.8	13	7.8	13	7.8
令和元	165	100	10	6.1	34	20.6	17	10.3	22	13.3	9	5.5	11	6.7	16	9.7
2	164	100	11	6.7	35	21.3	15	9.1	23	14.0	6	3.7	13	7.9	15	9.1
3	161	100	11	6.8	34	21.1	13	8.1	22	13.7	9	5.6	13	8.1	13	8.1
4	161	100	11	6.8	34	21.1	17	10.6	18	11.2	11	6.8	14	8.7	8	5.0

区分	300～ 399人		400～ 499人		500～ 599人		600～ 699人		700～ 799人		800～ 899人		900人 以上		特別支援学級を置く 学校数(再掲)	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%		
平成30年度	20	12.0	14	8.4	8	4.8	2	1.2	2	1.2	-	-	1	0.6	128	77.1
令和元	20	12.1	14	8.5	6	3.6	4	2.4	1	0.6	-	-	1	0.6	131	79.4
2	21	12.8	13	7.9	4	2.4	6	3.7	1	0.6	-	-	1	0.6	127	77.4
3	19	11.8	15	9.3	5	3.1	4	2.5	2	1.2	-	-	1	0.6	125	77.6
4	22	13.7	12	7.5	7	4.3	4	2.5	2	1.2	-	-	1	0.6	126	78.3

(注) 「特別支援学級」とは、知的障害者など学校教育法第81条第2項各号に該当する生徒で編制されている学級をいう。

(2) 学級数

学級数は1,466学級で、前年度より1学級(0.1%)増加している。

編制方式別にみると、単式学級1,162学級、複式学級3学級、特別支援学級301学級で、前年度より単式学級は11学級減少、複式学級は前年度と同数、特別支援学級は12学級増加となっている。

1学級当たりの生徒数は22.8人で、全国平均よりも3.9人少ない。(表33)

収容人員別にみると、収容人員31~35人の学級539学級(全学級数の36.8%)、26~30人の学級350学級(同23.9%)、7人以下の学級333学級(同22.7%)などとなっている。(表34)

表33 編制方式別学級数及び生徒数

区 分	計		単式学級		複式学級		特別支援学級		1学級当たりの生徒数	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	山口県	全 国
平成30年度	1,480	34,467	1,211	33,640	4	13	265	814	23.3	27.5
令和元	1,478	33,949	1,195	33,040	6	25	277	884	23.0	27.2
2	1,476	33,677	1,186	32,709	3	10	287	958	22.8	27.1
3	1,465	33,721	1,173	32,678	3	10	289	1,033	23.0	26.9
4	1,466	33,482	1,162	32,346	3	13	301	1,123	22.8	26.7

(注) 1 「単式学級」とは、同学年の生徒で編制されている学級をいう。

2 「複式学級」とは、2以上の学年の生徒で編制されている学級をいう。

3 「特別支援学級」とは、学校教育法第81条第2項各号に該当する生徒で編成されている学級をいい、単式学級、複式学級には含まない。

表34 収容人員別学級数

区 分	計		7人以下		8~ 12人		13~ 20人		21~ 25人		26~ 30人		31~ 35人		36~ 40人		41人 以上	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
平成30年度	1,480	100	300	20.3	38	2.6	85	5.7	136	9.2	395	26.7	522	35.3	4	0.3	-	-
令和元	1,478	100	314	21.2	39	2.6	89	6.0	130	8.8	417	28.2	485	32.8	4	0.3	-	-
2	1,476	100	322	21.8	51	3.5	88	6.0	97	6.6	423	28.7	492	33.3	3	0.2	-	-
3	1,465	100	323	22.0	48	3.3	83	5.7	100	6.8	383	26.1	518	35.4	10	0.7	-	-
4	1,466	100	333	22.7	51	3.5	84	5.7	102	7.0	350	23.9	539	36.8	7	0.5	-	-

(3) 生徒数

生徒数は33,482人(男子17,087人、女子16,395人)で、前年度より239人(0.7%)減少している。(表35)

特別支援学級の生徒数は1,123人で、前年度より90人(8.7%)増加している。(表36)

表35 学年別生徒数

(中学校)				
区 分	計	1 学年	2 学年	3 学年
平成30年度	34,467	11,103	11,564	11,800
令和元	33,949	11,266	11,114	11,569
2	33,677	11,324	11,255	11,098
3	33,721	11,142	11,324	11,255
4	33,482	11,015	11,135	11,332
男	17,087	5,572	5,716	5,799
女	16,395	5,443	5,419	5,533

表36 特別支援学級生徒数

(中学校)								
区 分	計	知的障害	肢体不自由	病 弱 ・ 身体虚弱	弱 視	難 聴	言語障害	自閉症 ・ 情緒障害
平成30年度	814	306	10	3	2	20	—	473
令和元	884	329	13	7	2	11	—	522
2	958	346	19	11	—	10	—	572
3	1,033	374	20	12	—	12	—	615
4	1,123	379	15	12	—	15	—	702

(4) 外国人生徒数

外国人生徒数は52人で、前年度より24人(85.7%)増加している。(表37)

表37 外国人生徒数

(中学校)					
区 分	平 成 30年度	令 和 元年度	令 和 2年度	令 和 3年度	令 和 4年度
外国人生徒数	20	30	35	28	52

(注)「外国人」とは、日本の国籍を持たない者をいい、日本と外国の両方に国籍を有する者は日本人とする。

(5) 教職員数

教員数（本務者）は2,981人（男性1,608人、女性1,373人）で、前年度より15人（0.5%）減少している。（表38）

教員数（本務者）のうち、女性教員の占める比率は46.1%で、前年度より0.5ポイント上昇している。（図4、参考表）

本務教員1人当たりの生徒数は11.2人で、全国平均よりも1.8人少ない。（表39）

公立学校における指導主事等の数は18人で、前年度より12人（40.0%）減少している。（表40）

休職等教員数は67人で、前年度より3人（4.3%）減少している。（表41）

職員数（本務者）は300人で、前年度より3人（1.0%）減少している。（表42）

表38 教員数（本務者）

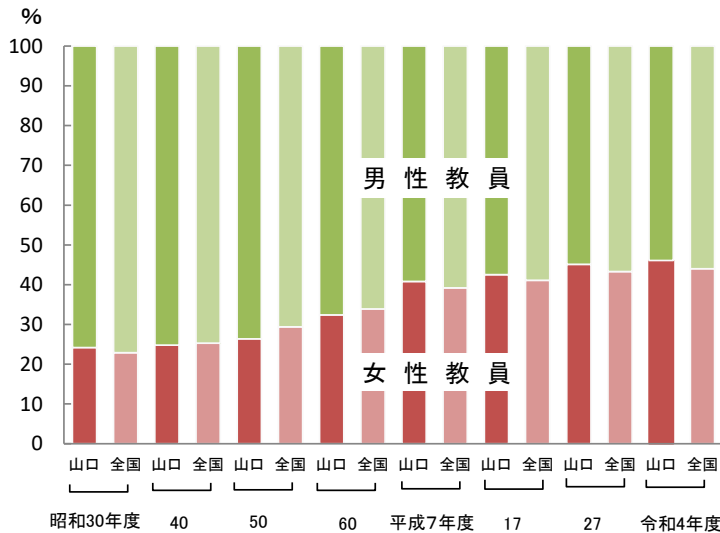
区分	(中学校)																								
	計		校長		副校長		教頭		主幹教諭		指導教諭		教諭		助教諭		養護教諭		養護助教諭		栄養教諭		講師		
	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成30年度	3,047	1,674	1,373	125	15	3	-	159	23	5	-	-	1	1,362	1,123	2	3	1	157	-	-	-	33	17	18
令和元	3,021	1,657	1,364	130	12	-	-	161	25	6	-	-	-	1,335	1,107	-	2	1	156	-	-	1	34	23	28
2	3,008	1,637	1,371	129	12	1	-	157	24	2	-	2	-	1,328	1,128	2	1	1	156	-	3	1	37	14	10
3	2,996	1,631	1,365	127	11	3	-	153	25	3	-	1	1	1,333	1,127	1	1	1	152	-	1	1	37	8	10
4	2,981	1,608	1,373	128	11	2	-	143	33	2	-	1	1	1,314	1,116	-	2	-	155	-	2	1	36	17	17

表39 本務教員1人当たりの生徒数

区分	(中学校)									
	昭和30年度	昭和40年度	昭和50年度	昭和60年度	平成7年度	平成17年度	平成27年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
山口県	28.1	23.6	18.3	19.1	14.9	12.3	11.7	11.2	11.3	11.2
全国	29.6	25.1	20.3	21.0	16.9	14.6	13.7	13.0	13.0	13.0

(注) 本務教員1人当たりの生徒数=生徒数計÷本務教員数計 ※小数点第2位四捨五入

図4 本務教員の男女別構成の推移（中学校）



(参考表) 本務教員に占める女性教員の比率（中学校）

区分	(%)	
	山口県	全国
昭和30年度	24.2	22.9
40	24.8	25.3
50	26.4	29.4
60	32.4	33.9
平成7	40.8	39.2
17	42.5	41.1
27	44.2	42.8
令和2	45.6	43.7
3	45.6	44.0
4	46.1	44.3

表40 指導主事等の数（公立のみ）

（中学校）

区 分	計	指導主事	教育委員会	留学生・
			事務局等勤	海外日本人
			務者・その他	学校派遣者
平成30年度	35	18	—	17
令和元	41	22	6	13
2	35	18	4	13
3	30	5	9	16
4	18	9	—	9

（注）1 「指導主事」とは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第18条第4項後段の規定により指導主事を充てられた者をいう。

2 「教育委員会事務局等勤務者・その他」とは、学校に籍はあるが、教育委員会事務局・教育研究所・公民館・理科センター等に専ら勤務する者や国立大学附属学校へ派遣されている者をいう。

3 「留学生」とは、国内又は外国の大学・教育研究所へ研修のため6か月以上継続して派遣されている者をいい、「海外日本人学校派遣者」とは、長期研修出張の扱いで文部科学省の委嘱により、在外の日本人学校又は補習授業校に派遣されている者をいう。

表41 休職等教員数

（中学校）

区 分	計	休 職			育 児 休 業	介 護 休 業
		教員組合	職 務 上	そ の 他		
		事務専従者 (公立のみ)	の 負 傷 ・ 疾 病			
平成30年度	61	2	—	9	50	…
令和元	71	2	—	16	53	…
2	67	1	1	7	58	…
3	70	—	3	4	63	—
4	67	—	3	4	60	—

表42 職員数（本務者）

（中学校）

区 分	計	負担法による者 (公 立)		そ の 他 の 者				
		事務職員	学校栄養職員	事務職員	養護職員	学校給食 調 理 従 事 員	用 務 員	警 備 員 ・ そ の 他
平成30年度	320	162	14	17	1	66	45	15
令和元	297	159	10	18	1	43	51	15
2	300	161	6	16	—	42	48	27
3	303	162	4	13	—	44	46	34
4	300	159	4	11	—	47	49	30

（注）1 国・公立校の私費負担職員は含まない。

2 「負担法による者」とは、都道府県費負担に係る都道府県立学校の職員及び市町村立学校職員給与負担法による者をいう。

3 「警備員・その他」とは、学校警備員、ボイラー技師、寄宿舎指導員、その他の職員をいう。